⚠ 警告

ご使用時は

禁止

●吸込口や吹出口に指や棒などを入れない。
（けがの原因）

●長時間冷風を体に直接あてない、冷やし過ぎない。
おやすみのときなど、長時間、冷風を体に直接あてたり、冷やし過ぎたりしない。（体調を崩す原因）
特にお子様や高齢者にはご注意ください。

●可燃性のもの（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない。
（感電や引火の原因）

据付け・移設・修理時は

必ず実施

●必ずエアコン専用のブレーカーを使う。
（他の機器と併用すると、発熱による火災の原因）

●エアコンの据付け、修理や移動、再設置は、自分でしない。
（感電や火災などの原因）
必ずお買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。

●据付けや移動、修理は必ずお買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。
冷えない、暖まらない場合は、冷媒もれが原因の一つと考えられるので、お買い上げの販売店に相談する。
冷媒追加を伴う修理の場合は、冷媒もれがないことをサービスマンに確認してください。
（冷媒は安全で、通常はもれませんが、万一室内にもれ、ファンヒーターやコンロなどの火気に触れると、有害な生成物発生の原因）

●アースや漏電しゃ断器が設置されていること。
（感電の原因）

●可燃性ガスのもれるおそれのある場所に設置されていないか確認する。
（万一ガスがもれると、発火の原因）

●ドレンホースが確実に排水するように配管されているか確認する。
（不確実な場合、家財などをぬらす原因）

⚠ 注意

お手入れ時は

禁止

●不安定な台に乗らない。
（転倒など、けがの原因）

●ユニットのアルミ部分に触らない。
（手を切る原因）

●お客様自身で、工具を使った分解掃除や、改造、内部の洗浄はしない。
（水もれや破損、故障、発煙、発火の原因）

必ず実施

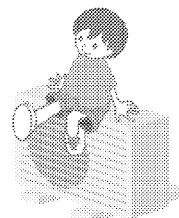
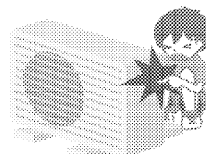
●必ず運転を停止し、ブレーカーを切る。
（ファンが高速回転しているため、けがの原因）

室外ユニットは

禁止

●ユニットのアルミ部分に触らない。
（手を切る原因）

●ユニットの近くに、他の電気製品や家財などを置かない。
（暖房時はドレンホースから結露水が出て、汚損や故障の原因）

●ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない。
（ベランダなどの高い場所に設置の場合、転落の原因）

●据付台が破損したまま、放置しない。
（落下につながり、けがなどの原因）

必ず実施

●ユニットの周辺に、物を置いたり、落ち葉がたまらないようにする。
（虫などが侵入し、故障や発火、発煙の原因）

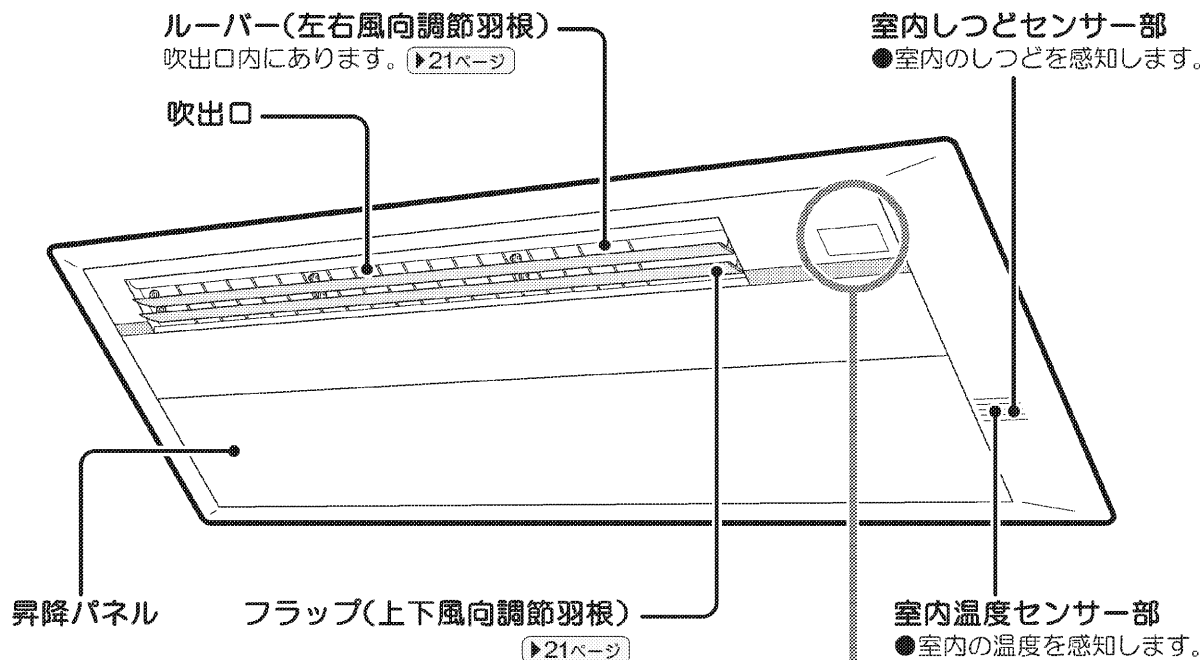
各部のなまえと働き

標準パネル

吸込グリルをあけたとき

室外ユニット

各部のなまえと働き

フラットパネル 詳細はフラットパネルに付属の取扱説明書をご覧ください。

本体表示部

送受信部
●リモコンからの信号を受けたり、リモコンへ信号を送ります。
●信号を受けると、受信音と同時に運転ランプが点滅し、受信を確認できます。
- 運転開始…ピッピッ♫
- 設定変更…ピッ♪
- 運転停止…ピー♩

運転ランプ(マルチモニターランプ)

■運転モードによってランプの色が変わります。
●暖房……………赤色
●冷房……………青色
●加湿・加湿暖房…橙色
●除湿・除湿冷房…緑色
●換気・空清………白色
■エアコンと換気を同時に運転しているときは、ランプの色が変わります。冷房、暖房などの運転時、最初の2秒間のみ白色が点灯します。

タイマーランプ(橙)
▶22, 34, 35ページ

内部クリーンランプ(緑)
▶41ページ
点滅している場合は、フラットパネルに付属の取扱説明書をご覧ください。

おそうじランプ
フラットパネルに付属の取扱説明書をご覧ください。

応急運転スイッチ

●押すと運転を開始し、もう一度押すと停止します。
●運転モードは「おまかせ」、風量は「自動」に設定されます。▶20ページ
●リモコンがみつからないときなどにご使用ください。

応急昇降スイッチ
フラットパネルに付属の取扱説明書をご覧ください。

昇降パネルを下降させたとき

銀除菌・アレル除去フィルター（灰色）
▶49ページ

光触媒空清フィルター（黒色）
▶49ページ

ワイヤー

エアフィルター
▶49ページ

ダストブラシ　ダストボックス　昇降パネル

室外ユニット

各部のなまえと働き

リモコン

表示部
運転状態を表示します。
（図は説明のため全部表示しています。）

傷付き防止のため、表示部には保護シートを貼っています。使用時はシートをはがしてください。

運転／停止ボタン
押すと表示部に表示している運転内容で運転を開始します。もう一度押すと停止します。 ▶14ページ

おまかせボタン
運転開始時の室内温度、屋外温度に応じて、自動で最適な運転モード、設定温度、設定しつどを選びます。 ▶20ページ

切タイマーボタン
運転が停止するまでの時間を設定します。 ▶22ページ

温度ボタン
温度を調節します。
上がる
下がる

しつどボタン
しつどを調節します。
上がる
下がる

設定確認ボタン
現在の風量、風向、ワイド、換気レベル、タイマーの設定内容を確認することができます。 ▶15ページ

ふたをあけたとき

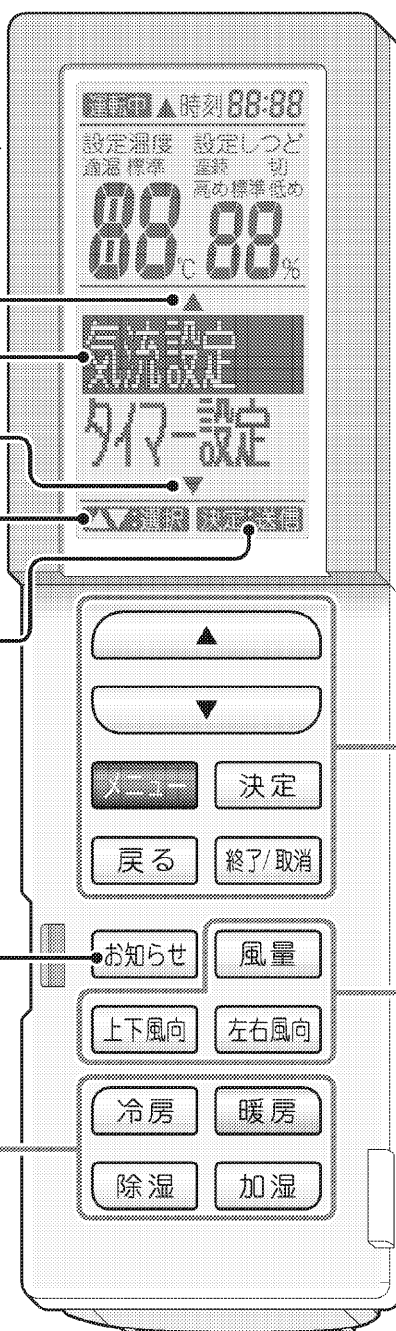
画面表示	内容
▲	メニューが上にもあります。
反転表示	そのメニューが選択されていることを表します。
▼	メニューが下にもあります。
▲▼選択	▲▼でメニューや設定が選択できることを表します。
決定で送信	決定 を押すとリモコンから信号が送信されます。

お知らせボタン

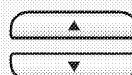
室内の状況をお知らせし、最適な運転を提案します。温度・しつど・消費電力などの情報もお知らせします。

▶23〜25ページ

ダイレクト運転ボタン

冷房・暖房・除湿・加湿それぞれの運転モードに切り換えます。▶16〜19ページ

メニュー操作ボタン

▶26ページ

▲ ▼

メニュー画面で項目を選択します。

メニュー

メニュー画面を表示します。

決定

メニュー画面で操作を決定します。

戻る

メニュー画面で一つ前の画面にもどります。

終了/取消

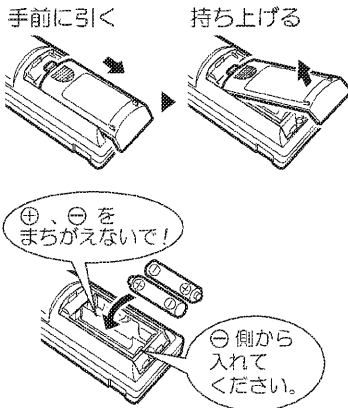
メニュー画面を終了します。また、タイマー設定、快眠運転、へや干し運転、るすばん換気運転、けつろ防止運転を取り消します。

風量・上下風向・左右風向ボタン

風量・風向を調節します。

▶21ページ

運転前の準備

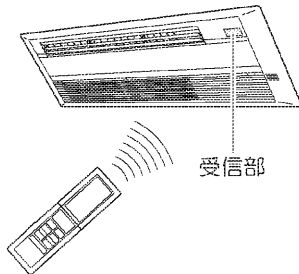
リモコン

■電池を入れる

1 ふたのマークを指で軽く押さえ手前に引いて、持ち上げる。

2 単３形アルカリ乾電池を２本入れる。

3 ふたをもとどおり閉める。
- 表示部の時刻が点滅しますので、現在時刻を合わせてください。▶13ページ

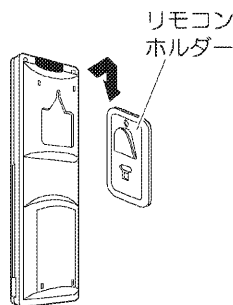
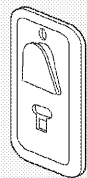
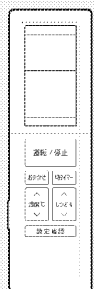
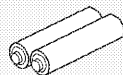
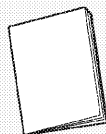
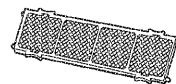
■使いかた

- 送受信部を室内ユニットの受信部に向けてください。カーテンなど信号をさえぎるものがあると作動しないことがあります。
- 受信できる距離は約５ｍです。
（角度、方向によって受信距離は異なります。）

■壁などに取り付ける場合

1 信号が受信される場所を選ぶ。

2 リモコンホルダーを付属のネジで、壁・柱などに取り付ける。

3 リモコンの背面の穴をリモコンホルダーの凸部に引っかける。

付属品

- リモコン
- リモコンホルダー
- リモコンホルダー取付ネジ(黒色･２本)
- 単３乾電池（２本）
- 取扱説明書

■標準パネルの場合

光触媒空清フィルター（２枚）

■フラットパネルの場合

付属品についてはパネルに付属の取扱説明書をご確認ください。

電池について

- 電池を廃棄するときは、端子をテープなどで巻き付けて絶縁してください。
他の金属や電池と混じると発熱・破裂・発火の原因となります。
- 電池は、お近くの電器店、時計店、カメラ店などにある電池回収箱に入れてください。
- 交換のめやすは約１年ですが、リモコンの表示部が薄くなり受信されにくくなりましたら、２本同時に新しい単３形アルカリ乾電池と交換してください。
- 乾電池の「使用推奨期限」に近いものは、交換時期が早くなる場合があります。
- 液もれや破裂による故障やけがを避けるため、長期間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出してください。
- 付属の乾電池は、最初にお使いいただくために用意しているもので、１年に満たないうちに消耗することがあります。

リモコンについて

- 落としたり水が入らないようにしてください。（液晶部が破損することがあります。）
- 電子式点灯方式の蛍光灯（インバーター蛍光灯など）があるお部屋では、信号を受け付けにくい場合があります。このようなときには、販売店にご相談ください。
- リモコンで他の電気機器が作動する場合は、電気機器を離すか、販売店にご相談ください。
- 送受信部に直射日光があたると作動しにくくなる場合があります。